

2020 年度・事業計画書

1. 基本方針

- A) 復興後期 5 年の最終年度として、復興の形と進捗が多様な 3 県の地域毎の状況を踏まえた支援、並びに復興にとどまらない地域の課題についての支援施策を検討、対応していくための資金調達を図る。
- B) 2020 年～2025 年を見据えた運営体制の構築を図るための検討を進め、資金支援と共に、特定地域の課題解決が地域の復興や活性化につながるとの考えから、対象範囲はせばめた事業を複数展開し、特性に即した連携や協働を下支えする案件形成等の事業を実施する。

2. 事業計画

A) 資金調達活動

- ① 個人の寄付者開拓
 - 遺贈寄付の推進にかかるイベント等の開催、関心を高める取り組みの実施
 - 潜在寄付者の開拓・拡大（相続・遺贈、一般寄付の拡充）
- ② 法人の寄付者開拓
 - 冠寄付・寄付事業の企画・提案
 - 金融機関や関係機関との連携・展開
 - 在京の助成機関との連携
- ③ 【継続】関係機関との連携
 - 河北新報社：子どものたより場事業を通じた寄付集め等の事業
 - 岩手県・福島県における関係先との連携事業

B) 資金助成事業

- ① 【継続】子どものたより場+福島子ども食堂ネットワーク
 - 宮城県・河北新報社、福島県・福島民友新聞社との連携で、課題の見える化と
 - 寄付を募る事業
- ② 【継続】東松島まちづくり助成金
 - 東松島市での市民活動組織・コミュニティ組織への資金助成
 - 小規模多機能自治と地域課題の見える化を図る
- ③ 【新規】共益投資基金 Japan
 - 復興支援の一環として、岩手県、宮城県、福島県における地域の持続可能性を高めるための取り組みとして、資金助成を図る。

- ④ (自主事業) 災害復興支援
 - 災害復興支援に資する取組みを、公募により支援対象組織を選定し、選定された支援対象組織に対して一般からの寄付を募集する。

- ⑤ 【継続】真如苑 いわて・地域のきずな助成 (委託)
 - 岩手県において、復興支援等の含む地域課題について、円卓会議の実施、そのテーマに関わる試行的取組みや、調査等の活動に対して資金助成を行う
2019年度から3年間継続実施

- ⑥ 【継続】創業補助金事業 (委託)
 - 2014～2015年度に採択された創業補助金事業の実施後報告書受領および収益状況のフォローアップ/最終年

C) 企画・調査・研修事業

- ① 【継続】トヨタ財団事業：公営住宅におけるコミュニティ形成
 - 公営住宅における支援の在り方について：最終報告書の取りまとめ

D) 広報活動

- ① ウェブによる定期的な情報発信と改訂

3. 事務局体制

A) 職員の研修

- ① 各種研修への参加を通じて、情報の収集、技能の向上に努める。

以上